

ははたけ!  
JTサンダーズ広島

竹田 英司



今季初の飛行機移動となった  
沖縄大会(18、19日)のマネジャ  
ー業務は普段と勝手が違った。  
空港の手荷物検査で悪戦苦闘  
していた私にエドガー選手が  
「何を密輸しようとしているん  
だ?」と冗談を言ってきた。と  
つさに「俺は無実だ!」と答え  
た。彼の豪快な笑い声と笑顔の  
おかげで、私の緊張は一瞬では



沖縄大会で16勝目を挙げた  
JT広島 (19日)



## 沖縄でファン獲得

くれた。

離陸するとエドガー選手はお  
手製の弁当を食べ始めた。やは  
り一流選手は食事に対する意識  
も高い。栄養バランスも考えず  
に食事をしている自分が恥ずか  
しくなった。

サトレル監督はパソコンと資  
料を広げて一心不乱に戦略を練  
っていた。私はつかの間の休息  
に安堵していたが、既に戦いの  
準備を始めていたサトレル監督  
が頼もしくもあり、また勝負の  
厳しさも教わった気がした。

さて、2連勝を飾った沖縄大  
会で知り合った双子のバレー少  
年の声をお届けしたい。沖縄県  
大会で優勝した強豪バレー部の  
中学生だそうで、「JTの応援  
団席で、観戦ではなく、応援で  
きたのが友達に自慢できる。試  
合を見ていてJTに勝ってほし  
いと思ったし、実際に勝ってく  
れて本当にうれしかった。選手  
と一緒に戦った、という感覚は  
初めて。これからもJTを応援  
します!」。

遠く離れた沖縄の地で若きJ  
Tファンの誕生を目の当たりに  
し、沖縄に来てよかった、と実  
感した。

(JT広島マネジャー)